

特集

精神保健福祉法の改正で 求められる保健師の役割

精神保健福祉法の改正の概要と趣旨 関根小乃枝

市町村における相談支援体制の整備と都道府県における
バックアップ体制の確保に向けたポイント

それぞれの強みを活かすために 藤井千代

生駒市における包括的な支援体制による相談支援の取り組み
近藤桂子

岐阜県における精神障がい者を地域全体で支える仕組みづくり
田近俊哉、宮澤由紀子

相談支援専門員の立場から市町村や県（保健所）の
保健師に期待すること 山口麻衣子

Pick Up

地域住民の日常生活導線を意識したまちの温泉での取り組み
三重県津市安濃町

井倉一政

連載

成果につながる保健指導

対象を読み解く病態理解とアセスメント 野口 緑

保健師活動を地図で見える化！

GISを使いこなそう 堀池 諒

ひきこもり状態にある本人と家族への訪問支援

こころの扉が開くとき 船越明子

疲れた心を整えるセルフ・コンパッション 秋山美紀

編集後記

●「衛生環境の改善や予防接種で過去のものになったかのように思われた感染症がふたたび問題になりつつあります」これは、新型インフルエンザへの対策が求められていた2009年9月号の特集「待ったなしの感染症対策」の扉書きです。その10年後に新型コロナウイルス感染症の流行により公衆衛生の大きな危機に見舞われたことを考えると、新たな感染症の発生や流行は繰り返されると考えて備えておく必要があることを実感します。地球温暖化による気候変動や環境変化など、災害や新たな感染症流行といった危機の発生要因がある中、日頃の地域・住民への活動とともに、10年、20年先の環境や地域の変化も考えて備えを進めていく必要があるかもしれません。

●折しも「令和6年能登半島地震」が起きました。被災者の方々や救助・支援に奔走されている方々に心よりお見舞い申し上げます。

●新連載「成果につながる保健指導」が始まりました。この第1回に掲載されている図1(p.60)を見て、健康については10年、20年先を考えることが大切であることを痛感しました。同様に今年80巻の弊誌も、100巻目指して20年先を見据えて展開を考えなければと思います。

(小林)

保健師ジャーナル 第80巻1号 2024年2月10日発行(隔月10日発行)
発行：株式会社医学書院 代表者 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2024, Printed in Japan
印刷：株式会社アイワード

1部定価：1,760円(本体1,600円+税10%)

2024年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版または電子版：本体10,032円(本体9,120円+税10%)、冊子+電子版：13,332円(本体12,120円+税10%)

www.igaku-shoin.co.jp/journal/664 (「保健師ジャーナル」で検索)

販売・PR部：☎(03)3817-5650 保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：小林、木下

✕ www.twitter.com/hokenshiJ 📺 www.facebook.com/hokenshiJ 📷 www.instagram.com/hokenshi_journal (「保健師ジャーナル」で検索)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

📄 JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。